

2017年10月3日

各 位

オリックス・レンテック株式会社

ロボットレンタルサービス「RoboRen」

安川電機の人協働ロボット レンタルサービス開始

オリックス・レンテック株式会社（本社：東京都品川区、社長：井尻 康之）はこのたび、ロボットレンタルサービス「RoboRen」において、株式会社安川電機（本社：福岡県北九州市、社長：小笠原 浩、以下「安川電機」）の人協働ロボット「MOTOMAN-HC10（モートマンエイチシーテン）」の法人向けレンタルサービスを開始しましたのでお知らせします。

安川電機は、1977年に日本で初めて全電気式産業用ロボットを開発した、産業用ロボットのトップメーカーです。2017年6月に発売された「MOTOMAN-HC10」は、あらかじめ設定した制限値を超える力を検出すると自動で停止するため、安全柵を設置することなく*1、人と協働して作業をすることができます。また、ロボットのアーム同士を離れた設計とすることで、挟み込みを防止します。アームを直接手で動かしてロボットの動作を設定できるダイレクトティーチング機能も備えており、簡単に操作をすることが可能です。

サービス開始に当たっては、「6カ月お試しレンタルパック」を提供し、「導入前に現場環境に合った利用が可能か実証実験をしたい」というお客さまのニーズにお応えします。自社専任のロボットエンジニアによる基本操作トレーニングやリスクアセスメント講習、レンタル期間中の電話サポートサービスを含み、お客さまの円滑な最新ロボット導入を促進します。

オリックス・レンテックは、2016年4月よりロボットのレンタルサービス「RoboRen」を開始しました。約40年間にわたる精密機器のレンタルビジネスにおける資産管理ノウハウを生かし、ロボット本体のレンタルと自社専任エンジニアによる技術サポートを行っています。また、常設のロボットショールーム「Tokyo Robot Lab.」、2017年9月27日に新設した「Tokyo Robot Lab.2」では、お客さまに実物のロボットの動作や操作性を確認していただく機会も提供します。

今後も、人協働ロボットの利活用を促進し、さまざまな産業分野の自動化を実現することで、日本国内の人材不足の解消や生産性向上などの課題解決と、国内産業の発展に貢献していきます。

*1 安全柵なしで設置するためには別途リスクアセスメントが必要となります。

■MOTOMAN-HC10 製品概要



- ・可搬質量：10kg
- ・最大リーチ：1200mm
- ・構造：垂直多関節形（6自由度*2）
- ・繰り返し精度：±0.1mm
- ・保護構造：IP20
- ・電源容量：1.0kVA
- ・本体質量：47kg

*2 6自由度:並進3自由度と回転3自由度を組み合わせた動きのこと。

■サービス内容

6カ月お試しレンタルパック	月額レンタル料	レンタル料合計
【ロボット本体のみ】 ・MOTOMAN HC-10 ×1台	160,000 円	960,000 円 (月額 160,000 円×6 カ月)
【スターターセット】 ・MOTOMAN HC-10 ×1台 ・ロボットハンド 一式(ROBOTIQ 製) ・衝撃緩和用ソフトカバー 一式 ・架台 ×1台	230,000 円	1,380,000 円 (月額 230,000 円×6 カ月)
※2017年10月3日時点の料金です。 ※送料が、別途必要となります。 ※作業に応じて別途料金がかかる場合がございます。予めお問い合わせください。		

以上

【本サービスに関するお問い合わせ先】

オリックス・レンテック株式会社 新規事業開発部 市古・伊井 TEL：03-3473-7574

【報道関係者からのお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部 橋本・金岡 TEL：03-3435-3167